

学校教育目標	【校訓】よく考え よく気づき やりぬく子供の育成 自他を尊重し、主体的に学び続ける児童の育成	経営理念	ふるさとを誇りに思い、夢や志をもって、これからの社会をたくましく生きるために主体的に学び続ける児童の育成
--------	---	------	--

評価計画						自己評価				学校運営協議会による評価		改善方針		
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方針	
						月	月							
確かな学力	2	主体的・協働的に学ぶ児童の育成	1 協働的な学びの土台となる安心して語り合える学級づくり	○学級経営や児童理解に係る研修や交流会を実施し、学びの土台となる学級づくりを充実(教職大学院派遣中の教員の研究との連携)	・学級経営や児童理解に係る研修の実施回数10回以上 ・児童の学級適応感の向上	10回以上 学校適応感の向上								
			2 自ら学び、他者と協働して考えを深める授業づくり	○研究授業の実施(外部講師招聘) ・自ら学び、他者と協働して考えを深める児童の姿について具体的に共通理解 ・児童が自分の学び方を振り返ることができる授業づくりを実施	・「授業では、友だちと話し合ったり、一緒に活動したりして、自分の考えを深めることができる」児童の割合80%以上	80%以上								
			3 基礎学力の定着	○テスト結果の分析と指導 ○学力補充時間を意図的・計画的に実施 ○学習のつまずきに応じた学習支援の実施 ○ICTを効果的に活用した学習支援	・児童の学力の定着状況：単元テスト80点以上(低80%以上、高75%以上)	低80%以上 高75%以上								
			4 読書活動の充実	○全学級で語彙を増やす取組の実施 ○学校図書館、安芸津図書館を積極的に活用し、読書記録を蓄積	・児童の読書数を教師が把握100%	100%								
豊かな心の育成	1	自他を尊重し、児童の思いやりや協働意識を育成	5 自己肯定感の向上	○生活目標の肯定的評価を効果的に実施 ○児童による相互評価カードの取組の充実	・「自分にはいいところがある」と答える児童の割合85%以上	85%以上								
			6 共感的人間関係の育成	○縦割り班活動(掃除、遊び)の充実 ○相手意識をもって取り組む生徒指導重点目標「三津っ子スタンダード」の定着	・「縦割り班で協力して活動している」と答える児童の割合85%以上	85%以上								
			7 自己有用感の向上	○当番や係、児童会、委員会活動の充実 ○感謝の気持ちを大切に取る取組の実施	・「人のために役立つ行動や活動ができた」と答える児童の割合80%以上	80%以上								
たくましい心と体	3	気力・体力の向上	8 体を動かすことが好きな児童の育成	○適切な目標の設定やスモールステップによる成功体験の積み上げ ○ロング昼休みの充実 ○縦割り班活動(遊び)の充実【再掲】	・「運動が好き」と答える児童の割合80%以上	80%以上								
			9 「起り強さ」の向上	○適切な目標の設定やスモールステップによる成功体験【再掲】 ○目標達成のプロセスを見える化し、教師による積極的な足場かけ	・体力テスト強化種目の記録を更新できた児童の割合80%以上	80%以上								
信頼される学校	4	地域とともにある学校 働きがいのある学校	10 コミュニティスクールと地域学校協働活動の推進	○地域学校協働活動の充実 ○地域の方からのフィードバックによる改善	・「地域が好き」「自分も地域の役に立ちたい」と答えた児童の割合80%以上	80%以上								
			11 働き方改革の推進	○学校が担うべき業務に専念できる環境整備 ○業務改善の取組の交流 ○相談し合える風通しのよい職場づくり	・働きがいがあると答えた教職員の割合85%以上	85%以上								

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。

達成値/目標値を百分率で表示する

■自己評価
 4...目標を上回って達成 3...目標どおりに達成
 2...目標をやや下回って達成 1...目標をかなり下回って達成

■学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)
 A...とても適切である B...概ね適切である
 C...あまり適切でない D...全く適切でない
 (N...判定できない)